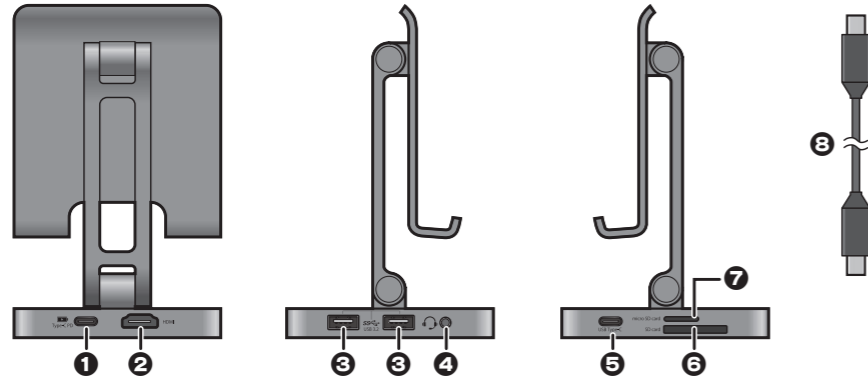


各部の主な名称



- 1 PD ポート (Type-C)**
PD 対応の AC アダプターを接続します。
- 2 HDMI ポート**
HDMI 経由で映像と音声を出力します。
テレビや PC モニターなどの外部ディスプレイと HDMI ケーブルで接続します。
- 3 USB Type-A ポート×2**
USB フラッシュメモリーなどの USB 機器を接続します。
- 4 オーディオ入出力ポート**
3.5mm ステレオミニプラグのオーディオケーブルを使用してヘッドセットやスピーカー等と接続します。
※ プラグ基部の形状によっては奥までプラグが挿入できないことがあります。
- 5 PC インターフェイス (Type-C)**
iPad、Android、Windows PC、Mac、Chromebook の USB TypeC (USB-C) ポートに接続します。
- 6 SD カードスロット**
SD カードを挿入します。
- 7 microSD カードスロット**
microSD カードを挿入します。
- 8 USB Type-C ケーブル**
対応機器と PC インターフェイスを接続します。

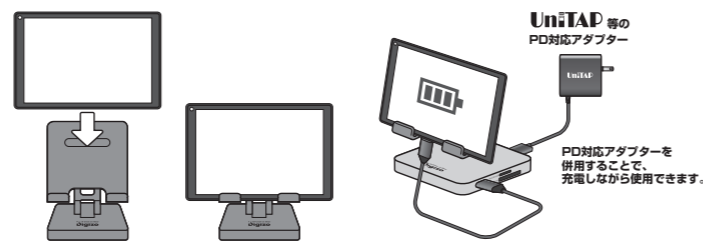
注意 USB Type-A ポートの合計出力電流は 900mA まで対応。

主な使い方

対応機器と本製品の PC インターフェイスを USB Type-C ケーブルで接続することで、HDMI 映像出力ポートや USB ポートを増設できます。
(* Android は OTG に対応している必要があります。)

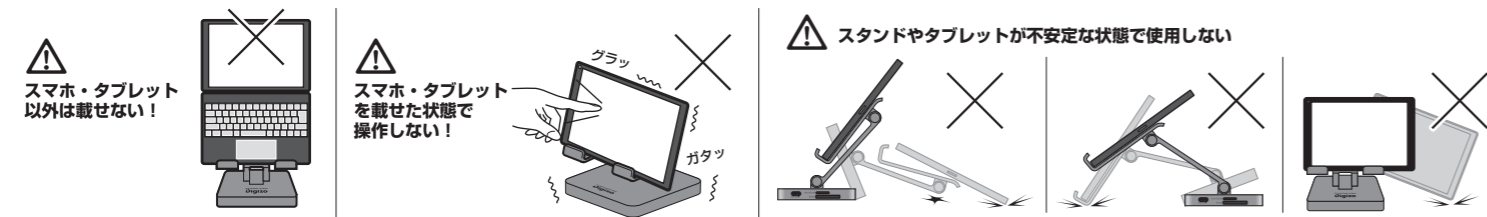
充電しながら使用する場合は、PD 対応アダプターを PD ポートに接続してください。

- 注意**
- 機器との接続には本製品に付属の USB Type-C ケーブルを使用してください。
 - 使用する PD 対応アダプターは充電する機器の付属ケーブル・AC アダプターを推奨します。



スタンドの取り扱いについて

- スマホ、タブレット形状以外の端末はスタンドへの設置は行わないでください。また、転倒の恐れがありますのでスタンドに設置した状態で端末の操作を行わないでください。
- スタンドにタブレット等を置く際は、スタンドやタブレットが傾倒しない様、十分注意してご使用ください。



機器の接続

- 注意**
- 本製品の USB Type-C ポート (PC インターフェイス、PD ポート) は、USB Type-C ⇄ USB Type-A 変換アダプターには対応しておりません。
 - 各機器と本製品の接続には、別途ケーブルが必要です。ご利用の環境に合わせてご用意ください。

PD ポート

接続されている機器を充電しながら使用する場合は、PD 対応の AC アダプターを PD ポートに接続してください。

USB Type-A ポート

USB フラッシュメモリーや USB マウスの接続など、パソコンに搭載されている USB ポートと同様に使用することができます。

- 注意**
- 電力消費の多い高スループットの USB HDD など、接続機器によっては使用できない場合があります。

HDMI ポート

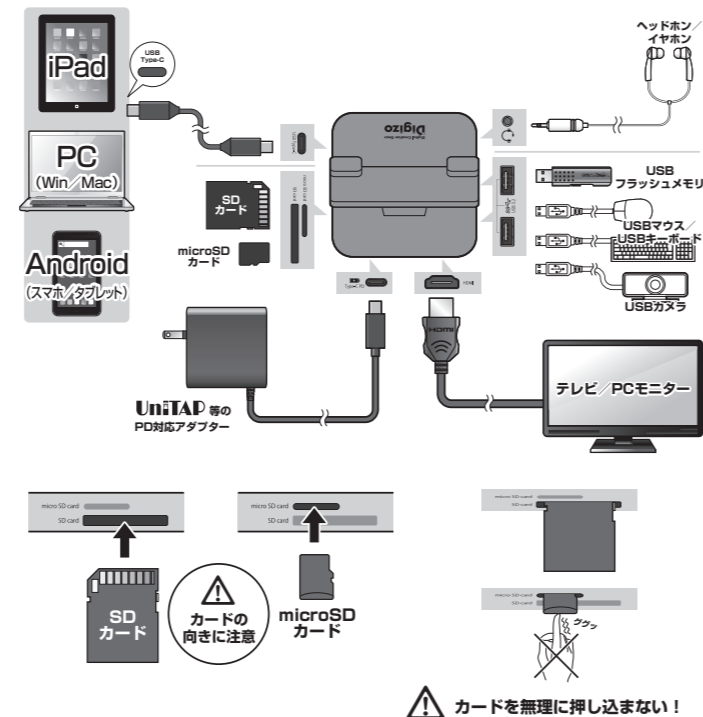
接続機器の画面を出力先の外部ディスプレイへ拡張したり複製することができます。

- 注意**
- USB Type-C DisplayPort Alt Mode に対応した iPad、Android、Windows PC、Mac、Chromebook でのみ動作します。

SD / microSD カードスロット

SD メモリーカードおよび microSD メモリーカードのカードリーダーとして使用することができます。(SD / microSD カードスロットは同時使用可能です。)

- 注意**
- メモリーカードの向きに注意して挿入してください。
 - メモリーカードを無理に押し込まないでください。

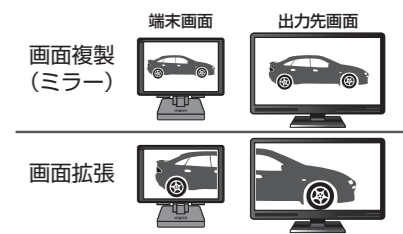


マルチディスプレイについて

HDMI ケーブルを使用して、出力先の外部ディスプレイと接続します。
HDMI に接続した外部ディスプレイ (TV / PC モニター) は自動で検出されます。
増設した外部ディスプレイは端末の表示画面と同じ画面を表示させる**画面複製 (ミラー)** が、元の端末画面と隣接させる**画面拡張**で使用できます。

HINT Windows で使用する場合は、接続先の機器を認識すると自動的にディスプレイの設定画面が表示される場合があります。

- 注意**
- iPad、Android で使用する場合は拡張モードに対応していません。
 - 映像出力設定ができない端末では高リフレッシュレートを優先し 3840 × 2160@30Hz で出力せず 2650 × 1600 (1440) @60Hz 等で出力されることもあります。



Windows の画面出力設定

HINT

- 使用する OS のバージョンによっては、画面表記や操作手順が変わる場合がございます。
- 詳しい設定方法につきましては、OS のヘルプを参照してください。

設定画面の表示方法

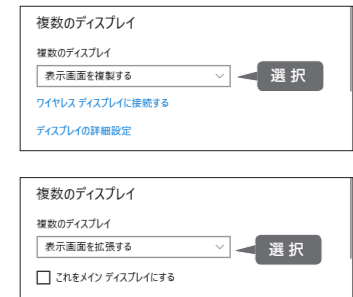
デスクトップ上で右クリックして、コンテキストメニューから「ディスプレイ設定」を選択します。

画面複製 (ミラー) の設定方法

設定画面の「複数のディスプレイ」から「複数のディスプレイ」を選択します。
設定画面では、モニターごとに解像度や明るさなどを変更することができます。
設定変更の際は、設定画面の「ディスプレイの選択と整理」から設定変更する側の画面アイコン【1】または【2】を選択 (青色に表示) して、設定画面内の「明るさ」や「解像度」などの項目を設定してください。

画面拡張の設定方法

設定画面の「複数のディスプレイ」から「表示画面を拡張する」を選択します。
設定を変更すると、「ディスプレイの選択と整理」の画面アイコンが【1 | 2】表示に変わります。



macOS の画面出力設定

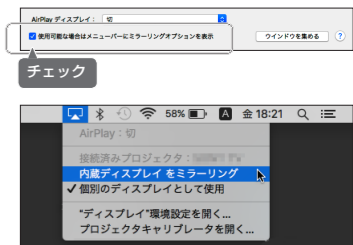
HINT

- 使用する OS のバージョンによっては、画面表記や操作手順が変わる場合がございます。
- 詳しい設定方法につきましては、OS のヘルプを参照してください。

設定画面の表示方法

「システム環境設定」の「ディスプレイ」を表示します。
「内蔵ディスプレイ」の設定画面が表示され、出力先の画面に出力先側 (※) の設定画面が表示されます。
※ 画面上部に表示中の映像機器の名称が表示されます。
設定画面の左下の「使用可能な場合はメニューバーにミラーリングオプションを表示」にチェックを付けるとメニューバーにアイコンが表示され、画面の出力 / 表示方法を変更することができます。

内蔵ディスプレイをミラーリング	元画面と同じ画面を出力先の映像機器に表示します。
個別のディスプレイとして使用	元画面を出力先の映像機器に拡張した状態で表示します。



困ったときは？

？ HDMI から映像が出力されません。

A お使いの接続機器が USB Type-C DisplayPort Alt Mode に対応しているか確認してください。
HDMI 映像出力には DisplayPort Alt Mode への対応が必要です。DisplayPort Alt Mode に対応している接続機器でも、DisplayPort Alt Mode の設定を有効にしないと使用できない機種もありますのでご注意ください。

？ HDMI 映像出力時にモニターから音が聞こえません。

A オーディオ入出力端子に接続した機器を取り外すか、OS の設定で音声の出力先がモニターになるように設定してください。